

第 6 回 奈井江町まちづくり町民委員会 議事録（要旨）

【日 時】 平成 28 年 12 月 8 日（木） 午後 6 時 00 分～午後 8 時 00 分
 【場 所】 役場 3 階 大会議室
 【出席者】 委員～9 名（欠席 6 名） 町～9 名

委員	太田裕治	○	中村尚子	×	山口俊哉	○	佐々木修	○	橋本ミエ	×
	萬 由美子	×	長屋高史	×	東藤勝行	×	梅本てる子	○	田尻 弘	○
	三原 新	○	佐々木美香	○	佐藤 唯	○	田口友子	○	福塚智美	×
町	北町長、相澤副町長、別部主幹、金瀧係長 事務局：馬場課長、谷口係長、井内主査、菊地主査、吉田主事									

1. 開会 馬場課長

改めまして、お晩でございます。日中、多く雪が降った中ですが足元の悪い中、また、夜分にも関わらず何かとお忙しい中お集まりいただきまして誠にありがとうございます。定刻になりましたので第 6 回奈井江町まちづくり町民委員会を開催させていただきます。風邪が流行っているようでして、本日欠席者が 6 名ということですので、また、若干遅れてくる委員さんがおりますが、この会を進めさせていただきます。それでは、委員長よりご挨拶をお願いします。

2. 委員長あいさつ

みなさん、こんばんは。

いよいよ一年は早いもので師走になりまして、あと残すところとなりました。

ほんとにこの一年、みなさんいろいろあったと思いますけども、奈井江町につきましては、大雪だったり、大雨など自然災害が結構ありましたし、また、奈井江町の情勢的には、ないえ温泉の閉館だったり、施設の問題とか出てましたけども。大変、このことに関して、町長はじめ町職員は大変苦勞なさったのかなと感じますし、大変な例年にない一年だったんじゃないかと深く感じるところでございます。

このあいだに、アメリカの大統領がトランプ氏になるとうことになりましたし、今年 E U の離脱でイギリスが離脱という話もありますし、世界がなんか内向きのような感覚があります。

私、個人的には、わが町もなんとなく内向きになりつつある、なってはいないだろうかという感じはあるんですが、やはり、いろんな形で客観的な目で、いろんな話し合いの中で、まさにこの委員会の在り方があるんじゃないかと感じるところでありますので、ぜひとも活発な議論をしていただきたいと思います。

今日、まちづくり計画の評価をするんですけども、私どもがよく言うように、PDCA といまして、Plan、Do、Check、Action でして、今まちづくり委員会の在り方は Check。Plan、Do、は町がやるとして、次の Check はある部分はまちづくり委員会でやって、Action をちゃんとしてもらおうよとそこまでまちづくり委員会がちゃんと役目をしていかなきゃいけないんだと感じておりますので、まさに、この一年、来年も続きますけども Check、Action を忘れずにしていただけたらいいかなと思います。

最後に、来年冬まつりで商工会でおもしろいことも、結婚式なんかも考えてましてそれもあわせて PR をやりたいなというのがありますけども、最近、LINE をするようになって私も 60 近くなるのに初めてやったんですけども、おもしろいですね。この歳でなんでおもしろいのかと。変な言い方ですけども、はじめるのに遅すぎるものはないんだと感じました。

町も、新しいことをするのに遅すぎることはない。これからのことは、未来志向の中でしっかりと議論して新しいことをドンドン進めて遅すぎることはないですし、恥ずかしいことはないと私の体験を含めて伝えましたのでぜひ、今日一日よろしく願いいたします。

それでは、町長より町政運営を含めご挨拶をお願いいたします。

3. 町長 あいさつ（資料 1 町政運営等に関する主な動向を兼ねて）

みなさん、こんばんは。

日頃より、町政の推進にあたりまして、大変ご協力賜りまして感謝とお礼を申し上げます。
本日は、年末のお忙しい中、また、お仕事でお疲れのところお集まりをいただき、重ねてお礼を申し上げます。

早速でございますが町政運営の主な取組みを申し上げます。

ないえ温泉についてですが、現在ないえ温泉の破産管財人と、町の債権債務確定のための作業を進めているところです。破産手続き等については、まだ若干の時間を要するようです。

今後の温泉施設のあり方について、公共施設総合管理計画のアンケートで7割の方が、温泉施設の継続的な設置を要望されており、この意向を踏まえた施設の再開を前提に考えております。

施設もすでに26年が経過しており、大掛かりな設備改修を視野に入れながら新たな運営方法と、施設改修財源などの課題を整理した上で、今後の方針を議会と十分に議論をしながら進めてまいりたいと考えております。

サービス付き高齢者向け住宅「あんしん」についてですが、第1次募集の結果とても興味を持っていただき、町内外から多数の応募を頂きました。

先月の16日に抽選をおこない満室となりました。町と致しましても健康で生きがいを持った生活ができるよう、今月12日からの入居に向け準備を進めているところです。

病院の内に住宅を設ける今回の試みは、全国的にも例をみない新しい取組みとして注目を頂いているところです。これからの医療、保健、福祉介護、そして住まいを含めた地域包括ケアの先駆けとして邁進してまいりたいと思っているところです。

11日のオープニングセレモニー終了後の正午より一般公開をいたしますので、是非委員の方にもご覧頂きたい。

今年の水稲状況についてですが、北空知の作況指数は「102のやや良」となっております。

6月の低温や大雨の影響により昨年と比較しまして、収量が全体的に減少したものの品質、味については高く評価されております。

また低タンパク米の生産においてはタンパク含有率6.8%以下の出荷割合が43%、昨年の45%からみますと若干減少したものの、管内はもとより全道的にトップクラスを維持しております。このような高い成績については、生産者のたゆまぬ努力の賜物と感謝しております。

町といたしましては、「産地ブランド米確立支援事業」補助金を継続し、多くの農業者の皆さんに景観資材の投入、いもち病予防対策を積極的に取り組んでいただき、皆さんの努力がトップクラスを維持する結果に繋がっているものと感じています。

この「ゆめぴりか」を返礼品に使用した、ふるさと納税の申し込みも増えまして、総額ですが昨年度の2,548万円を既に10月時点で上回る状況となっております。大変嬉しい事と思っております。

10月下旬から始まった障害者フォーラムや健康フォーラムなど、各団体の方にご協力を賜り多くのイベントが開催され、小さなお子様から高齢者また障害者など、世代を問わず多くの町民の皆様が交流を深め楽しんでいただいた事と大変嬉しく思っています。

本日のグループワークでは、前回に引き続き、「第6期まちづくり計画」の検証、見直しのために意見を頂きまして、後期計画に向け効率的、効果的な事業展開をしてまいりたいと考えております。

(委員長)

ありがとうございました。町政運営に関するお話を伺いましたが、ご質問などあればお願いします。

(委員)

ないえ温泉について、沢山の町民の方から要望があり、今後の再開を検討しているとのことと来年には新しい事業所での再開ということで喜ばしく思っております。今回このような残念な結果で急な閉鎖になり困った状況になったかと思えます。今後このようなことにならないよう願っている方が多数いらっしゃると思います。今回の原因究明など議会でおこなっているのか、今後やる予定はあるのか。

(町長)

いろいろな点で反省をいたしているところです。一つはサービス面が充実していなかった事が最大の理由です。私共も警鐘を鳴らしていましたが、いろいろな面で反省をしているところです。

これから7割の方が公共施設としての温泉を継続して欲しいとの声が多くありますので、奈井江の顔と考えております。

ただ、26年経過しておりますから、さまざまな点で老朽化が見られます。徹底的な改修を進めサービスの充実をどう図っていくか。更には町内だけでなく町外も含めて業者を求めながら、ないえ温泉を今後も継続してまいりたいと考えております。

(委員)

以前に経営が安定しないという事で追加融資をおこなったのに、新しい経営改善を申し入れたが受け入れられなかったのか。また利用者の減少などにはどのような対応があったのでしょうか。経営に口出しができない事もあるかと思いますが、今後何か町も一緒に経営に携わるような仕組みがあればいいのかなと思っております。

(町長)

町政懇談会でも主なものに、ないえ温泉に対するサービス面の不満やさまざまな批判が多数ありました。社長には直接にそのままの話をいたしました。そういった中、社長本人はいたく反省をし撤退を考えていたようですが、私共はそこまで読み切れなかった訳です。

今後、奈井江の顔として継続するにしても、いろいろな反省点があります。今後の方向性を明確にしながらどのようにするか、町民の皆さんと議会で十分に検討し進めて行きたいと考えております。

(委員長)

他になれば終了とさせていただき、町長と副町長は退席となります。

本日は非常に欠席者が多いのでグループワークを2班に分かれてはいたしません。このまま職員が説明をし、その説明が終わった段階でグループワークに入りますのでご了解ください。

職員から「第6期まちづくり計画」の検証について説明をお願いします。

3. 議 題

(1) 第6期まちづくり計画の検証について

「第6期まちづくり計画前期実施計画」『安心して住み続けるために』

(4) 消防・防災体制の強化 7 ページ～ (7) 豊かな自然環境の保全 13 ページ

【まちづくり課 馬場課長・まちなみ課 別部主幹より説明】

(委員長)

全体ディスカッションに移ります。

(馬場課長)

分野別にみなさんにご意見をいただきたいと思います。

「消防防災体制の強化」7 ページ8 ページの分野についてご意見ををお願いします。

(委員長)

消防庁舎が合同になりましたが、メリット・デメリットがあれば教えてください。

(馬場課長)

奈井江に支署があるのは、奈井江町から見ればあまりデメリットにはならないと思われます。

国道沿いの旧庁舎は老朽化が進んでおり、同じく浦臼町さんとしても老朽化がありお互い建替えが視野に入り、職員の24時間体制の配置なども含め統合の話になり、合同庁舎は財政的なメリットが大きくあると思います。

(委員長)

率直に言うとあの場所は目の前に川があり、消防署に水が付く心配はないですか？

(馬場課長)

以前とはゲリラ豪雨など短期雨量や状況が変わってきておりますので、100%全く無いとは思っていません。しかし400ミリの雨が降り石狩川が決壊した56年の水害時でも、あの場所は水が付いていないのと、比較的町中にもあって大丈夫そうな場所に思えます。また56年の災害を踏まえ石狩川の堤防もスーパー堤防になり、堤防の幅が広くなり頑丈にもなりました。奈井江川も以前は決壊した、こども園付近の蛇行した箇所も改修されましたので、そういった人為的、技術的な改修が進んだ事をご理解をいただければと思います。

(委員)

町の備蓄品はどのくらいあり、公開はされていますか。

(馬場課長)

ホームページで公開しております。

1日24時間を想定し水害等での被災想定者を300人とし、必要な量として食料を300人の3食分900食を備蓄しております。それに伴う非難所に平成30年度に向けて、資材機材などの備蓄も進めておりますが、概ねそれに見合う数をほぼ備蓄しております。

なぜ1日分なのかについてですが、東日本大震災の際には岩沼市にいち早く奈井江町職員を被災地のお手伝いに派遣をしました。その時の経験として1日たてば自衛隊が来てくれて炊出しが開始されたり、救援物資が届いたりした経緯からです。また札幌市も1日程度の備蓄量としている事を参考にしております。

(委員)

人口の5%ですか

(馬場課長)

いいえ、過去の町の災害として、昭和56年の水害被害が一番大きかった事を想定しています。

(委員)

消費期限がきた物はどうしますか

(馬場課長)

食料品については、消費期限が切れる前に防災訓練の炊出しや、実際の被災の時に食べる物の見本として訓練で食べてもらうなどと考えております。

(委員)

実際に学校の訓練で使ったんですか。

(馬場課長)

今はまだ期限がきていませんが、将来的に食品ロスにならない様に活用していきたいと考えています。

(委員)

ぜひ、学校で使ってほしいですね。

(馬場課長)

まさに、そのことを含めて子どもたちから防災意識を深めていただきたいので授業の中でも、配れないか画策しているところです。

(委員)

救急車の呼び出しについてですが、消防に救急連絡をしても電話口の対応が長くて、なかなか来てもらえない。

指を切断する大ケガで呼んだ時も、交通事故の現場から電話をした時にもなかなかすぐに来ては貰えなかった。

それは普段ハイヤー代わりに使う人がいるので、消防も警戒しているからだと思います。

普段からハイヤー代わりに使うのを止める啓発を、もっともっと大々的にPRして欲しい。

どこのトイレにも貼ってありますが、もっと大きな物にするなどして、町民はそういう使い方をしないように、この委員会でもその役割を担ってほしいと思い提案いたします。

(馬場課長)

今のご意見を消防にお伝えします。

(委員)

そういう使い方をしている人に、2回目は行かないと言えないものなのか。

(馬場課長)

救急車を呼ぶということは、生命に係ることなので。

(委員)

先日救急車を呼ぶ事がありましたが、その時にも呼んでいいのか悪いのか迷いました。その時に頭に浮かんだのがトイレに貼ってある物でした。それを思い出しこれは呼ぶべきだと思いましたので、貼ってある物の効果は高いと思います。

(委員)

アレの字が小さいんだよ。

(馬場課長)

そこを強調してお伝えします。

(委員)

旧消防署の建物処理について、アスベストなどでなかなか壊せないとの噂も聞いています。あの場所に建物がなくなると12号線の町並みが変わり寂れた感じに見えますが、考えなどをお聞かせください。

(別部主幹)

建物がかなり古い物ですが、そのまま利用してくれる方がいれば使っていただきたい考えです。更に年数がたてば傷みがはげしくなり最終的には壊すことになると思います。

倉庫には一部アスベストが使われていて、解体にはそれなりの費用がかかります。

場所的に国道に面した所なので、壊したとしても有効活用できるような方法を検討しなければと考えております。

(委員)

町並みも考えながら計画を立てていただけたら有難いと思う。また消防署とは別なお話ですが、夜になると町全体がすごく暗くなっている

(馬場課長)

こればかりは人口減少もあるかと思います。壊すにもお金がかかりますので、助成を利用するなど今後の使い方を含めて、また他にも古くなり壊したい建物があるなど、町村会などの要望事項にもありますので検討が必要と考えています。

(委員長)

町の人口が減っているからだけではなく、街路灯が高すぎて暗くみえる。灯りが明るければそれだけでも明るく見えるから、設備面だけでも明るくするような検討は必要でしょう。この界限で奈井江町の防犯灯が一番高い位置にあって、国道は道の管轄ですが古くもなっているし、会社跡の次の改修の際にはそれも考慮してほしい。

(委員)

街灯のお話になりましたが、街灯のない真っ暗ななか歩いて帰る人がいるのを見かけました。男の子のように見え男の子だからまだ歩けるのかもしれませんが、それが女の子なら困りますよね。街灯の間隔があきすぎて本当に真っ暗で、あまりにも暗くてかわいそうでした。浦臼に向かう道ですけど、本当に真っ暗です。

(委員)

何か事故があっても逃げてしまうこともあるかもしれない、事故が起きてからではなく、明るければヘンな考えを起こさないと思うんですけど。

(委員長)

防災関連ですが、そもそも役場は耐震になっていないでしょう。町民を助けるべき役場が先に潰れたらどうするのかな。

先の熊本地震の時も、防災の拠点である市役所が潰れた例もありましたでしょ。

そもそもの役場は耐震になってなくて、その役場が先に潰れてしまったらどうするのか、建替えの論点にもなりますが、その様な質問にはどう応えるのですか。

(馬場課長)

町政懇談会で各地区を回っても必ず出るお話で頭の痛い問題です。

近隣で似たような規模の建替えとしまして雨竜町で11億はかかるそうです。奈井江町でも建替えに向けて基金を積んでいます、まだ1億3千万ぐらいしかない状況です。

補助金も決まった耐震に対する補助しかなく、財源確保が難しい部分があります。

では潰れたらどうするのかですが、災害業務や通常業務など窓口業務でいうと、住基システムなどの情報は役場内にデータを蓄積しているのではなく、委託業者のデータセンターに蓄積されております。

災害の状況によって違いますが、パソコンの移動だけで日常業務を含めて行えるようになど、業務高度計画と言いますが確立しなさいといわれておりますので、在来施設をどうするべきか、災害に対しての体制づくりをまさに進めて行かなければいけない。ハード面ソフト面を含め大きな課題になっている。

回答になりますかどうか。

(委員長)

あまり回答になっていないですが、1億の基金ではまだ30年かかるでしょう。

建替えが難しい事は町民も理解しているところです。何かあった場合の防災対策の拠点として、災害時の代替施設を開示はしておいてもいいんじゃないですか。

役場が潰れた場合はみなクルに対策本部を置きますとか、もっと具体的な策を町民に開示しておき、役場が潰れても大丈夫！くらいに。最低限の安心を与える意味でも役目ではないでしょうか。

(委員)

救急出動搬送ですが、実際そんなにハイヤー代わりに使うなどの件数が多いですか？

(馬場課長)

正確な数は、すみません。資料を持ち合わせていないので。
消防の方からも、困った利用として話は伺っています。

(委員)

全国的に共通のものなのでしょうか

(馬場課長)

奈井江は1市3町で行っている砂川の消防組合で取組みがなされているが、これは全国的な問題でもあると思います。

(委員)

一般的な話で、他人事になっている気がします。
町での利用例を具体的に示すと、もう少し身近なものに感じるようになるのではないのでしょうか。

いざ呼んだ時になかなか来てもらえなければ、その時の焦りは大きいので。その様な状況もあるという事で心構えも必要なのでしょうか。

(馬場課長)

先程言われた様に迷うところがあると思いますので、町民の皆様が利用する時には、今のお話の様に身近に感じるもっと分かりやすい方が、周知方法としてもいいかと思いますので、こういう意見があることを消防の方へお話しします。

(委員)

私も救急車を呼んだことがありましたがやはり迷いましたので、119番ではなく外線番号で掛けて相談しました。消防署長は呼んでいいですよと言われましたが、掛ける方としては難しいですね。

(馬場課長)

キチンとした線引きがあるわけではないので難しいですが、皆さんから色々な意見が出てそういうお話はしたいと思います。

次に移らせて頂きます。9ページ10ページ交通安全、防犯などについてありますか。

(委員)

防犯カメラはどこにありますか。

(馬場課長)

防犯カメラは、文化ホールと15号のアンダーに2箇所あります。

(委員長)

15号アンダーのカメラは、15年以上経ってますが大丈夫ですか。

(委員長)

カメラを付けて犯人が捕まりましたから、効果は絶大ですね。

(委員長)

他の場所に防犯カメラを付ける予定はありますか。

(馬場課長)

逆に着けることにより、ここは怪しい場所なのかと逆の不安で懸念される事や、付けすぎると監視されているみたいなど。

(委員長)

その辺りは女性の意見を聞いた方がいい。

(馬場課長)

皆さんのいろいろな意見があると思います。事故があつてから付けるかもしれませんが、またどこにでも付ければいいと言う訳でもなく、設置には皆さん様々な意見があると思います。

(委員)

防犯カメラは、各事業所や家庭でも付けているところもありますから、必要なときは利用させてもらえばいいんじゃないかと思います。

(委員)

不審者についてはこども園や小学校では、とても早くて具体的に知らせてもらっている。そういった事例が保管されていて、起きやすい場所は把握できるんじゃないかと思いますが。

よく子供がいるのは白樺公園と東町の公園ですが、そこには防犯カメラが付いてなくて、白樺公園にも変質者が出たことがありプリントなど来ましたが、あまり具体的ではなく内容がよく分からなかった。子供たちが小さいときは怖かったです。大きくなってくると自分で守れるようにもなってきますが、小さい子の親は不安です。

防犯カメラが付いているから危険な場所という事ではなく、付いている事によって親は安心すると思います。自分の目が届かない時でもカメラがあると安心に繋がります。大人からの犯罪だけではなく、今は、いじめなど子供同士のトラブルも多いので、子供同士でも気をつけるようになるのではないかと思います。

他には通学路で、よく子供が通るのが駅前で交通量も多いです。そういうところにはピンポイントで防犯カメラを付けてもいいんじゃないかと思います。

以前に事故があつた時に、自宅のカメラを見せて下さいと言われた事がありましたが、自宅のカメラでは範囲が足りませんでした。

事故が起こるかもしれない場所、危険かもしれない場所、そんな危険が考えられる場所はいくつかあると思います、もし増やすのであればそういう場所をお願いしたいし、付いていたらいいなと思う事もあります。

(馬場課長)

そのような視点もお伺いしましたので場合によっては付けれるよう分析をして検討していきたいと思います。

(委員)

防犯カメラの付いている場所は、チェックなどはしていますか。

(馬場課長)

基本的には何かあつた時です。

(委員)

相模原の障害者施設で事件がありましたが、老人ホームなどにはカメラは付けてありますか。

(井内主査)

病院、やすらぎの家の出入り口に付けてあります。

(委員)

事件があると窓とか割ってくるので、そこだけで大丈夫ですか。

(委員長)

今の時代に何かあればすぐにわかると思うんですが、奈井江町で変質者が捕まったと聞かないですが、女性目線からみると怖いんじゃないのかな。
カメラがあるから怪しい場所だとかより、あったほうがやはり抑止力があるのではないのでしょうか。

(委員)

夜に駅から南町まで歩くことがありますけどホントに怖いです。

(馬場課長)

次に 11 ページ 12 ページのクリーンなまちづくりをお願いします。

(委員)

例えばこういうペットボトルのラベルは取らないといけないんですか。

(別部主幹)

取らなくても回収はされますが、剥がすことによってプラスチックのゴミ容器に入れるようになります。

ラベルを剥がしてないからリサイクルできないということは無いです。

(委員)

例えば美唄なら取らなければならないんですよ。町により分別方法が違っていたりします。

ゴミの総量が減っているのは人口減少があると思いますが、可燃ゴミが増えたのは分別が難しくなり、分別が悪いと業者が回収してくれず、だんだん面倒くさくなってきているのだと思います。本当はこうあるべきというのがあり、プラゴミは袋が安いですが分別が難しいので可燃ゴミになっている。

芝桜まつりでも、プラゴミは止めました。汚れているとダメなので全てを可燃ゴミにしています。例えば町のお祭りのゴミは全く分別が出来ていません。

芝桜まつりは社員を付けていますので分別が出来ますが、焼き鳥のタレがついて汚れているものはプラゴミにはできなかったり、それだけ基準が難しいので、すべて可燃ゴミにしている。

マヨネーズや調味料・歯磨き粉のチューブなども洗って出すなど無理で、判別が難しいものは全て燃えるゴミにしようとなるのはやむを得ない事かと思います。

また周知が難しく、勘違いをしている方もいらっしゃると思います。

(別部主幹)

ゴミの有料化が始まった当初に全戸配布をしましたが、もう年数が経ち紛失した方もいらっしゃると思うし、分別の方法も少しずつ変わっても来ています。

広報でもお知らせはしていますが、現在当方でも新しく作り直し、予定では来年度に全戸配布が出来るように検討中ですのでもう少しお待ちいただけたらと思っています。

可燃ゴミの増加の要因としてですが、今言われたようにプラスチックが洗わないとプラゴミにできないのが要因でもあり、紙類でリサイクルに出せる物でも、基準が難しく可燃ゴミになっている場合があります。他に当方で分別しているものでは古布です。

これも有料化の当初は分別もして、資源化リサイクルを利用してもらえていましたが、最近是有料にも慣れたのか、分別の方法ややり方がだんだん変わってきてたり、難しくもなっていて可燃ゴミに入れてしまっているのも増加に繋がっていると思っている。

広報でも定期的にリサイクル利用のお願いをお知らせしていますが、効果に現れていないのが現状です。

(委員)

私も細かく分別はしているが、やはり難しい時は可燃ゴミに入れている気がします。ゴミ袋は高いと思いますし、また処理にも税金がかかり結局自分にもまた負担が掛かっているんだと思います。

何に税金が掛かっているか、リサイクルを利用すればかからないとか、良い面をもっと前面に出して協力してもらえるように言ってもいいと思います。

(別部主幹)

当方でも隔月で広報にスペースを頂いてゴミのお話を載せていたり、毎年お願いしたいことは決まっているので同じことにはなりますが、今言われた事を盛り込んで、皆さんにお知らせできるようにしたいと思います。

(委員)

洗って出すにも水道代がかかるでしょうという意見もあると思うんです。燃えるゴミは草や木も出せるので、とりあえず燃えるゴミに出している。

(委員)

草や木を別に収集する方法はないですか。

(別部主幹)

堆肥などにする方法も無いわけではありませんが。現在は分別上可燃ゴミなので可燃ゴミとして収集してます。もし不燃ゴミとすると埋立てになる訳ですが、今のところ最終処分場に余力はありますが、限りある施設で将来的な埋立て場や埋立て量のことも考えて減らさなければなりません。現状では可燃ゴミで変更はないです

(金瀧係長)

役場での公園や街路樹の枝などの処分をどうしているかという、埋立て場の脇に積んで置いてあり、後でチップにするんですがそれだけでも費用がかかる。

(委員)

女性部でやっている役場管理の駅前の公園の草取りでも、影に置ける場所がありますが、木の陰に捨てても山になるくらいあります。

役場で無料のゴミ袋を貰えますが、女性部ではゴミ袋代を負担し持ち帰っています。

他の場所に捨てる場所がないから木の陰に捨てる時もありますが、木が枯れてくると目立ち見栄えもよくないので、そんなに捨てられず持って帰っています。

(委員)

金属なども混じってグッチャグッチャになっているゴミの分別はどうしているんですか。

(別部主幹)

下げた後にやっています。

(委員)

若い人は分別もできるでしょうが、だんだん歳を取ってくると難しくもなり、なかでも男性は面倒くさくなって大変なんだと思います。

(別部主幹)

奈井江町でも分別が難しく、置いていかれると困るので、ゴミを出すのが怖いですという話もあります。

そういう方はお電話をいただければ、自宅に伺って説明もしてます。問い合わせも多くなってきました。

(委員)

若い人向けにはなりますが、ホームページで細かい説明を載せる方法はあると思います。

(金瀧係長)

基本的にプラマークがついている物は、汚れがなければそのままリサイクルになります。

(委員)

容器はいいけど、フォークはダメとかありますよね

(金瀧係長)

それもありますね。

(委員)

生ゴミとか散らかってるのを見るんですが、片付けにこない方が多い。マナーの問題ですが。

名前書かなくても持っていつてくれるんですね。

(別部主幹)

個別に住宅前に出してもらっているので、名前は書いてなくても回収します。

(金瀧係長)

極力団地など集合箇所では、名前を書いてもらうようにはしています。

個別に袋を買いにいつてもらっていて、間口に置いてもらっているので所有者がわかる。

(委員)

広報でその辺の事を載せたことはありますか。

(別部主幹)

ないです。

(委員)

それは言われなくでも各自わかっていて、自分家の生ゴミがカラスに散らかされるとイヤです。なのでネットなど対処をしていると思う。

(別部主幹)

収集のときにすでに散らかされていれば、ある程度は収集業者が片付けます。

(委員)

個人宅の場合は、やってくれてますね。

(馬場課長)

すみません、次 13 ページ 2. 地球温暖化防止対策を推進します。があるんですけども、こちらはなにかありますか。

(委員)

まちの住宅地でゴミを燃やしている方が何件かいるんですが、有毒ガスが出ているかわかりませんが、普通に煙いので迷惑なんですけどそういうのは、どうなんですか。

(別部主幹)

それは、ダイオキシンで基本的にゴミを燃やすのは禁止ですので、役場も外勤している時に目撃したら注意をしますし、連絡いただければ注意にいきますので、見かけたらぜひ連絡いただけると助かります。

(委員)

以前、役場に電話したら消防ですと言われたんですが。

(別部主幹)

すみません、ゴミを焼くのは役場です。

(馬場課長)

他にありますか。みなさん、貴重なご意見をありがとうございました。この意見を参考にしながら、今後の計画にできることは取り組んでいきたいと思います。

(委員長)

今回、検証を話していますが、なにか委員会でこれを議題にしてほしいってことはないですか。あつたら事務局に言っていただけたらと思います。新たな議題を私たちからも出していきましょう。

以上で終了いたします。ありがとうございました。